



Title	大阪大学低温センターだより No.50 裏表紙
Author(s)	
Citation	大阪大学低温センターだより. 1985, 50
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/21711">https://hdl.handle.net/11094/21711</a>
rights	
Note	

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

## 編集後記

「大阪大学低温センターだより」の第50号をお送りします。本号は50号を記念して「夢 in 低温」を編集委員と20才台の学生諸君に語ってもらいました。日頃本誌を編集している委員に、果して一つの哲学を持って低温の研究しているのかを試す委員長の意図のようにも思えます。編集委員の老令化に対処して、夢多い20才台の方々に特に寄稿をお願いしました。本誌が読者諸氏の夢を更に大きくするものであることを願っております。

さて、この低温センターだよりは1973年1月に創刊以来、3ヶ月に一度の定期刊行を行って参りました。我々編集委員としては単なるセンターの広報誌の枠を越えて「阪大オリジナル」な「低温科学技術」の情報誌の立場を今まで貫き通せたことに強い喜びを感じております。この方針は長谷田編集委員長の強い意見があつたことにもあります。阪大内に厚い低温研究者の層があり、この方々が本誌の方針を理解して御執筆いただいたことによると思われます。読者の皆様に楽しんでもらえる誌面作りに今後共努めます。

この50号は創刊以来の編集委員とセンター職員である徂徠、松浦、本河、山本(純)、山本(雅)、吉田が中心になって編集しました。

定年御退官される長谷田教授に代って、次号51号からは理学部の櫛田教授が編集委員長となります。

(山本純也 記)

大阪大学低温センターだより 第50号

昭和60年4月 発行

編集責任者 長谷田泰一郎

発行者 大阪大学低温センター

吹田分室 大阪府吹田市山田丘2番1号

電話(06)877-5111 内線 4105

豊中分室 大阪府豊中市待兼山町1番1号

電話(06)844-1151 内線 2162

印刷所 阪東印刷紙器工業所

大阪市福島区玉川3丁目6番4号

電話(06)443-0936(代表)

# 目 次

No. 50

巻頭言	長谷田泰一郎	1
夢 in 低温		
夢とうつつの間で	基礎工学部	天谷 喜一 2
Beyond the Scattered Dream	理 学 部	植田 千秋 4
低温のゆくえ	理 学 部	植村 寿公 5
半導体中の量子流体にたくす夢	教 養 部	小川 憲介 6
100年後の生活と低温技術	工 学 部	大内 徳人 6
宇宙時代に夢みるもの	工 学 部	大久保直人 7
純度99.9999999999%の導体	教 養 部	大山 忠司 8
MLVMGTに乗って中国へ渡る	産業科学研究所	岡田 東一 9
低温の未来を考える前に	工 学 部	片岡 俊彦 10
低温宇宙時代	工 学 部	片浜 久 11
スペースラボ	工 学 部	金藤 敬一 11
夏の扉	教 養 部	川村 光 12
「ゆめ」こそ「ゆめ」	工 学 部	小林 正嘉 13
ゆめ	基礎工学部	白井 正文 14
低温における結晶成長のゆめ	工 学 部	白川 二 15
低温とチョウ	工 学 部	白藤 純嗣 16
あるイメージ	基礎工学部	瀬戸 秀紀 17
予期せぬ現象の夢	理 学 部	徂徠 道夫 18
新しい低温分野をめざして	基礎工学部	出口 博之 19
20年後の世界は低温一色	産業科学研究所	西嶋 茂宏 20
初夢'85	工 学 部	服部 武志 20
低温とのつきあい —過去・現在・未来—	工 学 部	浜口 智尋 21
将来の低温工学に想うこと	産業科学研究所	平野 泰弘 22
Resurrection	理 学 部	堀 秀信 23
低温隨感 —寂境に観る“生命”—	基礎工学部	松浦 基浩 24
これからの中低温物理に求めること	産業科学研究所	宮里 達郎 24
侏儒の戯言	理 学 部	本河 光博 25
「低温工学」の確立へ向って	低温センター	山本 純也 26
原子単位での材料設計		
—原子を1個ずつ積み重ねて材料を造る話—	工 学 部	山本 雅彦 28
2010年宇宙の旅	低温センター	吉田 立 28
夢	理 学 部	櫛田 孝司 29
これからの中50号の間に	基礎工学部	長谷田泰一郎 30

表紙：長谷田委員長の自筆